

高齢者と(留)学生が ともに暮らす

✕ ライフスタイル



はじめまして。一般社団法人協生会です。
私たちは、高齢者と留学生や日本人学生が同じ住まいで暮らしながら、お互いをゆるやかに支え合う暮らし方をサポートします。世代や国籍・文化を越えてともに暮らしていく“共生住宅”。豊かな社会をつくる、一つの種として育てていくプロジェクトです。

高齢者、(留)学生、そして高齢の親から離れて住む子の
三者には、それぞれにこのような課題感があります。



家主の子

「高齢の親が気がかり。でも一緒には暮らせないし...
親になにかあったときも、すぐには行けないからなあ。」



家主である高齢者

「もう歳をとって、一人で暮らすのは寂しいなあ。家のスペースはあるから、誰かに活用してもらえると良いんだけど。」



日本に住む(留)学生

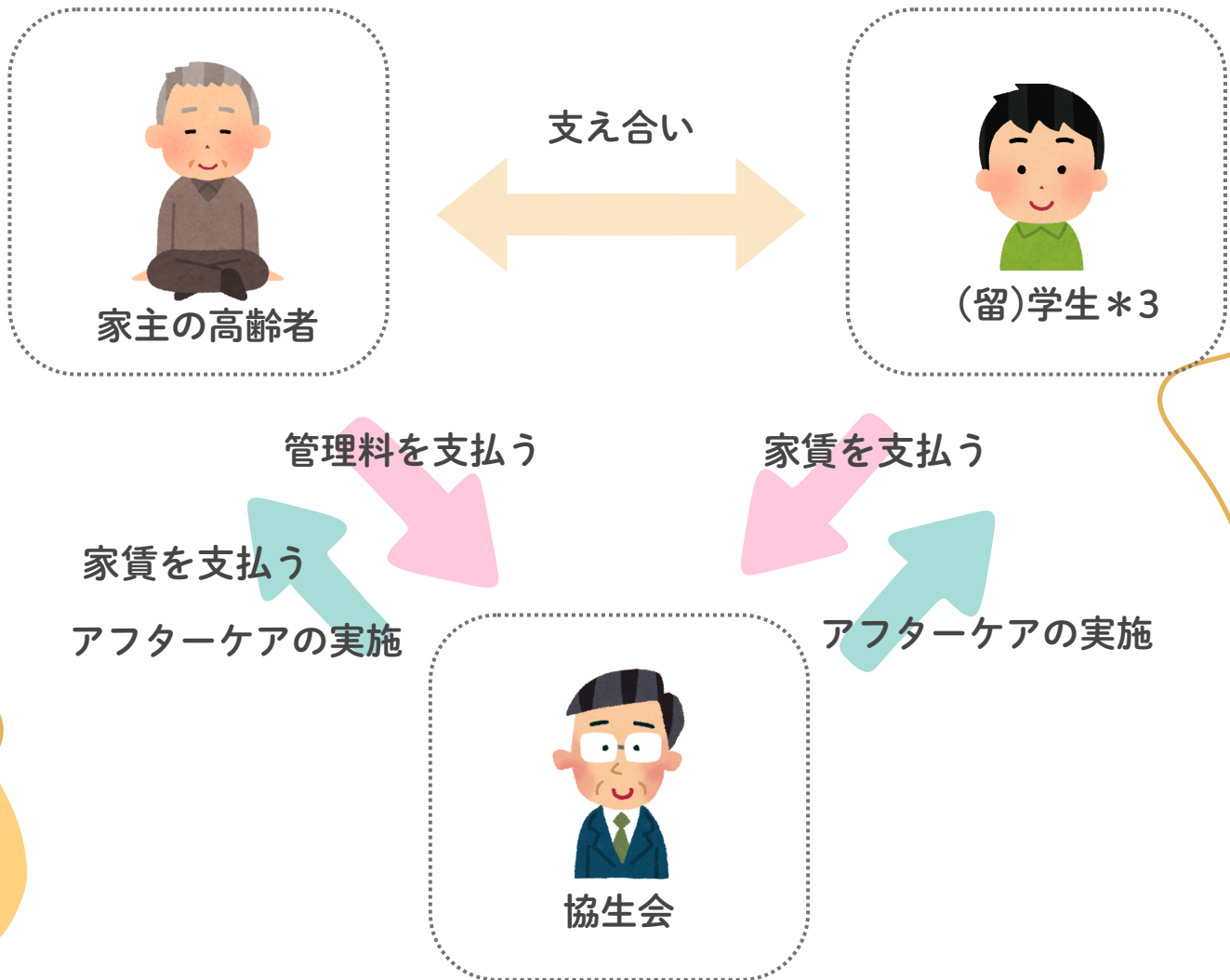
「大学の寮に住めればいいけど、アパート借りると家賃が高いなあ。」「折角日本に来たんだから日本のことをいろいろ知りたい。」

世代を越えて。
文化を越えて。

そこで、当団体では同居にあたり、丁寧なマッチングと
継続的なフォローアップを行い、
三者の抱える問題解決に寄与したいと考えています。

同居開始後のイメージ

- ・標準家賃・・・月額25,000円
- ・管理料・・・月額 5,000円～10,000円 *1
- ・同居期間・・・両者の合意により設定 *2



*1 同居開始後3か月までの管理料は10,000円/月、4カ月目以降の管理料は5,000円/月。(なお、短期/お試し同居期間中の家賃、管理費はこれとは別になります。)

*2 同居期間は数日～数年まで、入居時の合意書で設定します。更新は可能です。

*3 留学生との同居をメインとしていますが、家主さんが希望される場合には、日本人学生のみとの同居や、日本人学生と留学生とのペアとの同居も可能です。



入居までの標準的なスケジュール



2～3か月前

説明会に参加

共生住宅について知っていただきます

2か月前

お申込み

マッチング

家主となる高齢者と(留)学生双方の希望を丁寧に聞き
茶話会や、現地での懇談などを通じて、マッチングを行います

1か月～
1週間前

お試し同居（1週間～1か月間）

同居スタート

同居されている間は当団体で、定期的にアフターケアを行います

退居

同居期間の終了

マッチング

- お申込みフォーム
- 対面・オンラインで聞き取り
- 高齢者と(留)学生の出会いの場の設定
- お試し同居(短期同居)にて実際の生活を体験

アフターケア

実際の入居がはじまったあとは、
対面や、LINEやzoomでの面談などで
円滑に生活できるよう
継続的にサポートします

introduction

わたしたちについて

私たちは、豊平区西岡を拠点に多世代アパートの運営や、多世代食堂の運営などを行っている団体です。代表の川野辺は埼玉の実家や留学・勤務先の米国、英国、フランスで家族以外の人同士が支え合いながら暮らす形を体験してきました。

超高齢社会に突入した現在、高齢者の孤立や孤独死といった胸が痛むニュースが後を絶ちません。同時に、日本に住む外国人は増える一方、部屋が借りられないといった問題も明らかになってきています。

これまでの海外などでの経験を活かし、多世代交流を推進することを通じて地域に貢献していきたいと考えています。

協生会プロフィール



2020年6月設立



- ・多世代アパート(高齢者、学生、ひとり親世帯が共住)の運営
- ・「多世代食堂」や「おしゃべり食堂」の運営
- ・小学生の放課後の居場所事業



などを通じて、子どもや若者と高齢者との交流事業を展開中。

代表 川野辺 創
略 歴

東京都生まれ。埼玉県育ち。
文部省職員
ユネスコ本部(パリ)専門職員
北海道大学国際連携機構教授
などを経て、
現在、北海道大学名誉教授、
(一社)協生会代表理事

南区にある「むくどりホーム・ふれあいの会」の会長補佐も兼務

【問い合わせ先】 (一社) 協生会

住所：札幌市豊平区西岡5条12丁目18-25

電話：080-3232-5990 (川野辺)

mail：so.kawanobe@gmail.com

web site：https://kyouseikai.site/

